

(別添 3)

飲む	好き	何	コーヒー
閉			
キホウ	ナニ	コーヒー	

訳: 何を飲みたいか聞かれたので, コーヒーと答えた。

注: 口型「キホウ」を伴い, ここでは「何が飲みたいのか」意思を確認している。

例2-高齢者(女性)



	斜	→		下
A: 飲む	好き	何	B: お茶	頼む
上 ----->				
ミモノ	スキ	ナニ	オチャ	

訳: A: 何を飲みたいですか? B: お茶をお願いします。

注: 例2と同内容の高齢者の表現。/好き/の口型が「スキ」になっている。

例3



顔				
家	居る	北海道	好き	PT-1
上				ル
丸				
	ホッカイドウ	キホウ		

訳: 私は北海道に住みたい。

注: 口型「キホウ」を伴い, 「漠然とした憧れではなく, 本気で実現したいと思っている」場合の表現。

例4



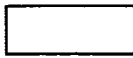
	下		上				
飲む(酒)	CL(集団で移動)(1→3)	PT-1	好き	一緒	好き	PT-1	
	上						
	丸		細	----->			
			キホウ	イッショ	キホウ		

訳: みんなで飲みに行くなら, 私も一緒に行きたい。

注: 口型「キホウ」を伴い, 「一緒に行くことを前提」とした言い方のため, 一方的で厚かましい言い方になっている。例9との違いに注意。

(別添 3)

例5

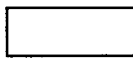


斜
勉強 つまらない(オ)(1→3) 遊ぶ 好き
ハ ル
閉 細
ペンキョウ オエ アソビ キホウ

訳: 授業には興味がない。遊びに行きたい。

注: 口型「キホウ」を伴い、「単なる願望ではなく本気で実現しようと考えている」時の表現なので、次は授業を抜け出して遊びに行く算段をするという流れになる。例8との違いに注意。

例6



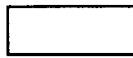
顔 斜----->
暑い アイスクリーム 好き
ハ ハ----->
細 細----->
アツイ アイスクリーム キホウ

訳: 暑いのでアイスクリームを食べたい。

注: 口型「キホウ」を伴い、「実行に移すことを前提」とした言い方なので、次に店を探し始めることになる。例7との違いに注意。

[3] (願望レベルの) ~したい, ~できたらいいな

例7

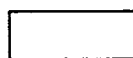


顔 斜----->
暑い アイスクリーム 食べる 好き
ハ ハ----->
細 細----->
アツイ アイスクリーム タベ タイ

訳: 暑いからアイスクリームを食べたいなあ。

注: 口型「タイ」を伴い、「願望」なので、食べたいと思うだけで、実際の行動には移らない。例6との違いに注意。

例8



斜 顔
勉強 つまらない(オ)(1→3) 遊ぶ 好き

(別添 3)

ハ	ル		
	閉		細
バンキョウ	オエ	アソビ	タイ

訳: 授業には興味がない。遊びに行きたいなあ。

注: 口型「タイ」を伴い, 「願望」なので, 遊びに行きたいと思うだけで実際の行動には移らない。例5との違いに注意。

例9

	下		上
飲む(酒)	CL(集団で移動)(1→3)	PT-1	一緒行く(ヒ(下))(1→3) 好き
	上		
	丸		細
			イッショ
キ	タイ		イ

訳: みんなで飲みに行くなら, 私も一緒に行きたいなあ。

注: 口型「タイ」を伴い, 行きたいという気持ち「願望」を表しているだけなので例4と違い, 一方的で厚かましい言い方にはならない。

[4] 欲しい

例10

	前		
車	かっこいい	PT-3	好き PT-1
ル			
細			閉
クルマ	ポ		ホシイ

訳: あの車すごくかっこいい。欲しいな。

注: この意味では口型「ホシイ」を伴う。

[5] 要望, ねだる

例11

	下		戻
まじめ	変える(テ)	好き	PT-2
ル			

(別添 3)

細-----→
ホシイ

訳:あなたには真面目になってほしい。

注:口型「ホシイ」を伴い,ここでは「要望」を表す。

例12



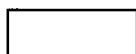
額	上-----→
おもちゃ	PT-3 好き(繰)
ル-----→	
細-----→	閉-----→
オモチャ	ホシイ

訳:あのおもちゃ欲しいよー。

注:/好き/を繰り返し,「ねだっている」表現。

[6]好み

例13

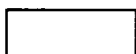


前	斜-----→	戻
高齢	好き	PT-1
細-----→		
コミ		

訳:私は年上好みだ。

注:この意味では口型「コミ」を伴い,「好きなものの傾向」を表す。

例14



	額	斜-----→
PT-3	ラーメン店	味好き PT-1
上-----→	ル	
	細	
ラーメン	ヤ	コミ

訳:あのラーメン店は私の好みの味だ。

注:例13と同様の例文。

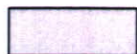
(別添 3)

違反(R01)

違反

[1] 違反

例1

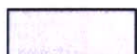


		下		前		後		斜
PT-1	投票	頼む	ワイロ(1→2)	発見	選挙	違反		
上	ハ	ル						
		細	細					
			オ		パ	センキョ	イハン	

訳: 自分への投票依頼と共に賄賂を贈ったのが見つかり、選挙違反となった。

注: 既存のルールや法律・制度などを破った場合にのみ使う。個人的な約束を破った時には/約束を破る/。

例2



額				斜----->
車	早い	違反	CL(運転免許)	取る(1→3)
上	ル----->			
	閉----->			
クルマ	スピード	イハン	メンキョ	パ

訳: スピード違反で免許取り消しになった。

参考-高齢者(男性)A

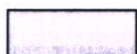


上→下	額	上→下
駐車	違反(テ)	
	ル	
チュウシャ	イハン	

訳: 駐車違反

注: 「違反」の高齢者特有の表現

参考-高齢者(男性)B



下	上斜
駐車	約束を破る

(別添 3)

ル
チュウシャ イハン

訳: 駐車違反

注: 高齢者は/違反/より/約束を破る/で「違反」を表すことが多い。

成功(サ(下)) (SA7)

成功(サ(下))

[1] (苦難の末)成し遂げる

例1

前→戻
自転車 日本 CL(一周) 成功(サ(下)) PT-1
細————→
ジテンシャ ニホン イ ポ

訳: 私は自転車で日本一周をやり遂げた。

注: 口型「ポ」を伴う。「目標にむかって努力し、苦難の末成し遂げた」という意味。強調の場合は口型「ー」を伴う。多少の苦労を伴う程度では/成功(サ(下))/は不適切。

例2

下 前上
野球 練習 苦しい 優勝 成功(サ(下))
上 ル 上
閉 丸
ヤキュウ レンシュウ イ ユウショウ ポ

訳: 野球の厳しい練習に耐え、とうとう優勝を成し遂げた。

注: 例文1と同様な例文。

例3

額 斜 額 下
ケーキ 店 建てる 憧れ PT-1 仕事 貯める 建てる 成功(サ(下))
ル————→ ル————→
閉————→ 閉————→
ケーキ オミセ シゴト ポ

(別添 3)

訳: ケーキ屋を開くのが夢だったので一生懸命働いて資金を貯め、念願をかなえた。

[2] やっとできる

* 高齢者はこの意味での使用はない。

例4



額	額			下	下	額	額	横ふ			
り	斜	上→前	斜								
すし	店	独立	好き	PT-1	入る	弟子	10年	20年	鍛える(3→1)	苦しい	認め
る	成功(サ(下))										
	上	ル	→				ル				
			→	上			ル				
	丸	細	→	閉		閉		閉			
			→	丸		細					
スシ	ミセ	ドクリツ	キホウ					ジュウネン	ニジュウネ		
ン			イ	パ	ヤット						

訳: 一人前のすし職人になるために長くつらい修行をし、やっと一人立ちを認められた。

注: 口型「ヤット」を伴う。失敗や挫折を繰り返し長い時間がかかった場合の表現。

例5



					前		斜
車	免許(3→1)	試験	不合格(線)	免許	成功(サ(下))		
				ル	上		
				閉	丸	細	
クルマ	メンキョ	シケン	エ	ハ	ヤット		

訳: 車の運転免許試験に何度も落ち、やっと合格した。

参考-高齢者(女性) A



前		前→下		前→斜	
PT-1	歳	高齢	やっと	結婚	PT-1
上		ル			
丸			細		
		—	ア	ハ	

訳: 私は、この歳になってようやく結婚した。

注: 「やっとできる」という意味が含まれた高齢者の例文。/ やっと/ は若者も日常的によく使う単語で、高齢者と同様の使用をする。

(別添 3)

参考-高齢者(女性)B

額	斜					前
PT-1	会社	仕事	探す	断る(PT-3→PT-1)	やっと	つかむ
上	上	ル————→				
	丸	細————→				
	カイヤ	シゴト	イ	ホ(繰)	ア	ハ

訳:私は就職活動で何社も不採用となったが、ようやく仕事に就くことができた。

注:参考-高齢者(女性)Aと同様。

行く(タ)(TA1)

行く(タ)

[1] 行く

例1

額	上→下	斜	上→下	斜	—→
友達	家	行く(タ)(1→3)	おしゃべり	終わり	家 帰る
上					
細					
トモダチ	イ	エ(舌出し)	パ	イ	カエル

訳:友達の家に行っておしゃべりし、自分の家に帰る。

注:「行く」の意味。なお、/おしゃべり/に口型「エ(舌出し)」を伴うことで、夢中になっておしゃべりするというニュアンスが付加される。「行く」の後に行動がない場合は、/行く(ヒ)(下)/になる。

例1-高齢者(女性)A

	上→			斜	
下					
PT-1	友達	家	遊ぶ	行く(ヒ(下))	あと おしゃべり 楽しい 終わり
	と家	帰る(2→1)			
下					
斜					
	トモダチ	ウチ	アソビ	イッパ	パ

訳:友達の家遊びに行っておしゃべりし、自分の家に帰る。

注:例1と同内容の高齢者の表現。高齢者はこの例文のような「気軽に行く」場合には/行く(タ)/は用いず、/行く(ヒ)(下)/を用いる。高齢者は/行く(タ)/に若者とは違う意味合いがあることがわかる。

(別添 3)

例1-高齢者(女性)B



	額	上→下		斜		上→下	斜	額
友達	家	行く(タ)	仕事	関係	資料	わたす	話す(テ)	終わり
眠								
トモダチ	ウチ	—	シゴト	カンケイ	シヨウ			ハ°

訳: 友達の家に関係に関する資料を持参して, 説明した。

注: 高齢者の/行く(タ)/の使用例。「わざわざ行く」重い内容の時に/行く(タ)/が用いられる。

参考-高齢者(女性)A



	額		横ふり			下	斜	
今	風	ひどい	かまわない	運転	学校	まで	行く(両サ)	終わり
上	ル	-----→	ル	-----→		ル		
丸	細	-----→	閉	-----→		閉		
キョウ	タイフウ	オ			ガッコウ	マテ°		ハ°

訳: 今日は台風でひどい天候だったが, それでもなんとか学校まで行った。

注: /行く(両サ)/は高齢者特有の表現で, 「わざわざ, 苦労して行く」という意味。「車で行く」という意味ではない。参考-高齢者(女性)B との違いに注目。

参考-高齢者(女性)B



	額	上	斜	
今日	学校	行く(ヒ(下))		
上				
キョウ	ガッコウ	イク		

訳: 今日は学校に行く。

注: ごく普通に学校に行く場合の表現。参考-高齢者(女性)A と比べ, 同じ「学校に行く」でも, その状況によって選択される単語が違うことに注目。

参考-高齢者(女性)C



			前	
PT-2	家	行く(ヒ(上))	構わない	
		上	-----→	
丸	-----→			

(別添 3)

オウチ

訳:あなたのお宅に伺っても良いですか?

注:/行く(ヒ(上))/で、丁寧な表現。高齢者は、この例文で/行く(タ)/にすると家庭訪問のような重い内容での訪問という意味合いになる。参考-高齢者(女性)Dとの違いに注意。

参考-高齢者(女性)D

前

PT-2 家 行く(ヒ(下)) 構わない

上 ----->

丸 ----->

オウチ

訳:あなたの家へ行ってもいい?

注:/行く(ヒ(下))/でごく親しい同輩または目下の相手の家に訪問したい場合の表現。参考-高齢者(女性)Cとの違いに注意。

[2] 通う

例2

前

上

斜

PT-1 明日 から 学校 行く(タ)(繰)

上

アシカラ

ガッコウ

訳:私は明日から学校に通う。

注:1度ではなく「何度も行く」「日常的に行く」という意味で、/行く(タ)/を繰り返して表現する。

例3

前

額

PT-1 会社 行く(タ)(横)(繰) 方法 電車

上

上

カイシャ

ホウホウ

デンジャ

訳:私は電車で通勤しています。

(別添 3)

注: 移動手段に関する表現でろう者の会話ではよく出てくる。「通勤」「通学」については、/行く(タ)/ が横の動きになる特徴がある。

例 4



			前
病院	行く(タ)(前後線)	方法	バス
上			上
		丸	
ビョウイン		ホウホウ	バス

訳: 病院にはいつもバスで行っている。

注: 「行く」という意味を表す手話単語には、ほかにもいくつかある。/行く(タ)/ は目的を持って行く時の表現で、/行く(タ)/ の後に目的の行動がとられる。/行く(ヒ下)/ は、単に「行く」ことが目的とされた時の表現。また、/行く(ヒ上)/ は目上の人に対して使うなど丁寧な印象が加わる。

飽きる(TA2)

飽きる

[1] 飽きる

例 1



		横向き
働く	繰り返す	飽きる
	ル	
	細	眠
シゴト	- (ふくらむ)	エ(舌出し)

訳: 仕事は、同じことばかりで飽きた。

注: 「飽きる」の意味。この場合、舌が前に出てきて口型「エ」を伴うのが特徴。/繰り返す/の眉「ル」と口型「-」は強調(何度も仕事を繰り返したの意味)の表現。

[2] いや

例 2



		横向き
働く	繰り返す	飽きる
	眠	→
シゴト	エ(舌出し)	ピ

(別添 3)

訳: 仕事が, おなじことの繰り返しでいやだ。

注: 口型「ピ」を伴う。例 1 に比べて, 拒否の気持ちがさらに強い。

例2-高齢者(男性)

下		
働く	同じ(繰)	あきらめる
ル		
閉		
シコト	ア	エ(舌出し)

訳: 仕事が, おなじことの繰り返しでいやだ。

注: 例2と同内容の高齢者の表現。高齢者は/飽きる/も若い人と同様の意味で使うが, /あきらめる/を用いる場合もよくある。

例2-高齢者(女性)

下→戻		
働く	繰り返し	うんざり
上	ル	
細		閉
シコト	イ	

訳: 仕事が, おなじことの繰り返しでいやだ。

注: 例2と同内容の高齢者の別の表現。この例文のような場面で/うんざり/も高齢者がよく用いる表現。

例3

前	横向き	
本	高い	飽きる
ル		
細————→		
ホン	タイ	ピ

訳: 本の値段が高いから買わない。(不満)

注: 不満を表す際, 口型「ピ」を伴うのが特徴。

[3] あきらめる

例4

前

(別添 3)

本 高い 飽きる
細
ホン 効イ プ

訳: 本の値段が高くて買うのをあきらめる。

注: 「あきらめる」の語義の場合, 口型「プ」を伴う。/いない/で代用できる。

例4-高齢者(男性)



額 下 横向き→斜 下
本 高い(ク) 買う 飽きる
ル-----→
閉-----→ 細-----→
ホン ア

訳: 本の値段が高いから買うのをやめる。(高いので買えないからあきらめる)

注: 例4と同内容の高齢者の表現。/高い(ク)/は高齢者特有の表現。

例4-高齢者(女性)



上 後
本 高い いいえ 飽きる
上 ル-----→
丸 細-----→
ホン 効イ ア ヒ°

訳: 本の値段が高いから買うのをやめる。(高いので買えないからあきらめる)

注: 同じく例4と同内容の高齢者の表現。/飽きる/の前に/いいえ/が入る方が高齢者には自然な表現になる。

すそまくる(TA4)

すそまくる

[1] (我慢の限度を越えて)闘争しに行く

例1



額 斜 下
勉強 内 娘 いじめる(3→娘) 勉強 きちん と ない すそまくる PT-1 学 校 行く(夕)
ル-----→ ハ ル ル 上

(別添 3)

		細		閉		細
ガッウ	ムスメ	イ		ガッウ	ナイ	ナシ or
ピ			ガッウ			

訳: 学校で娘がいじめられた。私は学校の体制に我慢ならないので、抗議に行く。

注: 「通常であればしない」ということが前提。口型「ピ」を伴い「すぐに」という意味を付加できる。

類義語: /つまらない(エ)/

例1-高齢者(男性)



野球	時	CL(構える)	ボール	CL(ボールが当たる)	怒る	すそまくる	走る	殴る
る	~した							
		ル	ル	ル	ル	ル----->		
				閉	細----->			
ヤキュウ	トキ	—	ボール				イ	
----->		ハ°	ハ°					

訳: 野球でピッチャーに顔にボールをぶつけられたので、腹に据えかねマウンドまで行って殴った。

注: 例1と同様な高齢者の表現。高齢者は口型「ピ」ではなく「イ」になる。

例2



		横ふり	額	下	
国	法律	加える	反対	すそまくる	批判
				ル----->	
			閉		
クニ	ホウリツ	ハ°	—		

訳: 国の新しい法律に反対し、思い切った抗議行動をとる。

注: /すそまくる/ は具体的な行動を伴う語のため、ここでの /批判/ はデモや裁判などの重大な行動を指す。

口型「—」を伴い、よく考えた上での行動。

例3



	後		前		下
お金	貸す	払う(3→1)	ない	すそまくる	家
					行く(夕)
				ル	

(別添 3)

閉	閉
オカネ	オウチ

訳: 貸したお金を返さないので、腹に据えかね家まで行く。

[2] すごむ

例4

下	額	横向き
やくざ	すそまくる	家 行く(タ) むしりとる ひどい
ル		ル----->
閉		細----->
ヤクザ	オウチ	オ

訳: やくざがすごみをきかせて家に押しかけ、金品を強奪する。

* /すそまくる/ には「豹変する」という前提があり、/すそまくる/ の前と後では態度や言動ががらりと変わる状態の時に使用される。

[3] やられたままでは終われない(高齢者のみのが使用する意味)

高齢者(男性)例1

下----->	下横ふり	下→上→下	前
斜	下		
麻雀	倒す(線)(3→1)	悔しい	もう一度 すそまくる
試合	CL(接線)	倒す(1→3)	やっと
ル	ル----->	ル	ル----->
細	閉----->	細	
マーじゃん	イ	モウッ	
へ	イ		ア

訳: 麻雀に連敗し悔しい思いをしたが、今度こそはと対戦し接線の末ようやく勝つことができた。

注: 高齢者のみのが使用する意味。若者にこの意味はない。

高齢者(男性)例2

額	斜	下	下斜	下→上→下	横ふり
下----->	横向き				
野球	時	CL(ボールが顔に当たる)	我慢	PT-1	すそまくる
わかる(テ)	CL(バットをかまえる)				打つ PT3

(別添 3)

	ル	ル	ル
ル	ル	ル	ル
細	閉	閉	
ヤキュウ	トキ	—	ウ
テ	ア		

訳: 野球でピッチャーに顔にボールをぶつけられても堪えていたが、思い切って打てと指示を受け意気込んだ。

注: 高齢者(男性)例1と同様の例文。

倒す(TA5)

倒す

[1] 勝つ or 負ける(動きの方向によって、意味が変わる)

例1

前	額	前	後
バレー	倒す(1→2)	テニス	倒す(2→1)
上		上	
バレー	ピ	テニス	ピ

訳: バレーでは勝ったが、テニスでは負けた。

注: /倒す/の動きの方向により、「自分が勝った」または「負けた」ことを表す。

例2

	額	上	前
バレー	東京	強い	わかる
		PT-1	倒す(1→2)
			疑問
	ル		
	細		
バレー	トウキョウ		パ

訳: 東京はバレーボールが強いと聞いていたのに、なぜか私達の方が勝ってしまった。

注: 口型「パ」を伴うことで、「信じられない」、「やっと」の意味が含まれる。ここでは、「信じられない」の意味。

例3

	後	前	斜+額
バレー	CL(長い試合)	倒す(1→2)	ホツとする

(別添 3)

上	ル	
	細	
バレ	イ	パ

訳: バレーで接戦の末, やっと, 競り勝った。

注: 口型「パ」は, ここでは「やっと」の意味。

例3-高齢者(男性)

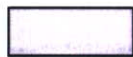


額(線) 下	横ふり----->	前	下		
バレ	時 試合	点数(線) CL(競う)	倒す(1→2) やっと		
	上	ル----->			
閉	細----->				
バレ	ホール トキ	—	ホ°ホ°ホ° イ	ハ°	ヤット

訳: バレーで接戦の末, やっと競り勝った。

注: 例3と同内容の高齢者の表現。「接線」の表現が若者に比べ具象性がある。

例3-高齢者(女性)



額	前	斜+額		
バレ	試合	CL(競う)	倒す(1→2)	やっと
上	ル			
丸	閉		閉→戻	
バレ	シアイ	イ	ア	ア

訳: バレーで接戦の末, やっと競り勝った。

注: 例3-高齢者(男性)と同様。

例4



額	斜----->	
バドミントン	CL(大差)	倒す(1→2)
上		
	細	
バドミントン		ピ°

訳: バドミントンの試合に大差で勝利した。

注: 口型「ピ」を伴い, 大差の結果に対して自慢の意味を表す。例5との違いに注意。

[2] 自信がある, 圧倒する

(別添 3)

例5

		斜	
バドミントン	倒す(1→2)		
上			
		細	
バドミントン	ピ		

訳: バドミントンには負けない自信がある。

類義語: /得意/

例6

		横向き	
おしゃべり	CL(話す)	倒す(2→1)	
上	上		
		細	
おしゃべり	パー	ピ	

訳: 相手のおしゃべりに圧倒される。

[3] 比較

例7

	前		前	
パソコン	倒す(2→1)	朝飯前	PT-2	
	上	----->		
	丸	----->		
パソコン			ピ	

訳: あなたはパソコン得意なんだね。

注: 大小, 多少, 上下などの比較が主眼で, 優劣の意識は, ほとんどない。

例8

	額		斜	
土	大きい	倒す(2→1)		
上	上			
		丸		
土	オオキイ			

(別添 3)

訳:私の所より土地が広いね。

[4] 自分にはできない

例9

額	下	後
PT-3 トイレ 手袋 CL(ぞうきん) いらぬ 手 CL(掃除する) 倒す(3→1) PT-3		
上		
丸		細
トイレ	ピ	テ
		オ

訳:あの人は、お手洗いの掃除を道具を使わずに手でする。私にはとてもできない。

注:口型「オ」を伴う。

例10

額	斜
CL(かかあ天下) 怒る(妻→夫) PT-3 我慢(線) 倒す(3→1)	
ル----->	
細----->	
イ	オ

訳:あの人は奥さんの尻に敷かれて、いつもガミガミ言われながら耐えている。私にはとてもできないことだ。

注:例9と同様な例文

わからない(テ)(TE7)

わからない(テ)

[1] わからない (考え中, 判然としない, あいまいな状態)

例1

後----->	横向き	前
地図 CL(方向を変えて見る) 道 合わない(テ) わからない(テ)		
ル----->		
細----->		
手ス	ミ	工

訳:地図と実際の道が一致しなくてよくわからない。

注:今現在「考え中, あいまいな状態, 判然としない」という意味で「わからない」

(別添 3)

例2

額	上
CL(2つの皿が並んでいる)	形 同じ CL(値段に差) なぜ わからない(テ)
ル	ル
	細
かた	オナジ
	オ

訳: 同じ形の皿なのにどうして値段が違うのかわからない。

注: 例1と同様の例文。

[2] 気づかない, 認識していない

例3

下	斜
(体) 細い PT-1	わからない(テ) PT-1
上	上
丸	丸
	オ

訳: 私はやせたと言われたが, 自分では気づいていなかった。

注: 「気づかない」, 「認識していない」の意味。

例4

下	斜
新しい 店 ある	今まで わからない(テ)
上	上
丸	丸
アタラシイ	オミセ アム イママデ

訳: 新しい店ができたことに今まで気づかなかった。

注: 「店の前を通っていたにも関わらず, 気づかなかった」という意味。

この文で /わからない(ク)/ にすると, 「店ができたという情報を得ていないし, 実際に店の前を通ったこともない」という意味になる。

例5

上	斜	前
赤 信号	わからない(テ) CL(運転する)	警察 つかまる